

令和 7 年度 学 習 の 手 引 き

教科名	外国語	年次	3学年	使用教材	COMET English Communication II (数研出版)
科目名	英語コミュニケーションⅡ		必修		COMET 基本文法定着ドリル 2(同), 新コメタン0(アルク)
		単位	3		Willing NEW 基本の英語 3rd Edition(啓林館)

科目の目標

英語を「聞くこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「読むこと」「書くこと」を通じて、英語の基本的な語彙や文法・語法を学ぶ。

また、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えあったりする、コミュニケーションへの能力や資質・積極的姿勢を養う。

学習方法

(1)授業について(授業の進め方)

ア 英語でのコミュニケーションに必要な文法事項や語彙を学習します。

イ 内容に応じて、ペアワーク・グループワークやプレゼンテーションなどのアクティビティーも行います。

(2)家庭学習について

ア 自分の考えや意見をうまく表現するために、基本的な文法や語彙の学習を行いましょう。

イ スマホやPCは語学の味方。日頃から語学アプリや英語の音声、動画、SNSに触れ、興味を高めましょう。

(3)学習の留意点について

ア 英語は日々の積み重ねが大切な科目です。今より英語と仲良くなる自分をイメージし、挑戦を楽しみましょう。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。
②	思考・判断・表現	日常的な話題や社会的な話題について、そのときどきのコミュニケーションの目的や場面、状況に応じて、外国語で、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、適切に表現したり伝えあったりしている。
③	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手や読み手、話し手や書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備 考
授業への積極的参加			◎	仲間と協力し、積極的に授業に参加しているか
パフォーマンス(実技)テスト	○	◎		活動内容に応じて実施する
小テスト(語彙など)	◎	○		定期的の実施する(1~2週に1回程度)
ペーパーテスト	◎	◎		定期的の実施する(年4~5回予定)
提出物	○	○	○	主に考査後(別途指示する)

◎特に重視する点

評定への総括

評語	評価	評定
A A A	10	5
A A B	9	
A B B	8	4
A A C	7	
A B C	6	3
B B B	5	
B B C	4	
A C C	3	2
B C C	2	
C C C	1	1

内容のまとまりごとの評価規準

科目名:英語コミュニケーションⅡ

評価の観点 内容のまとまり		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	聞くこと (Listening)	【知識】 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 【技能】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、話された文などを聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図や概要、要点をとらえている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとしている。
2	読むこと (Reading)	【知識】 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 【技能】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、書かれた文などを読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図や概要、要点をとらえている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを読もうとしている。
3	話すこと[やり取り] (Interaction)	【知識】 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 【技能】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話して伝え合うやりとりを続けたり、論理性に注意して伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。
4	話すこと[発表] (Presentation)	【知識】 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 【技能】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。
5	書くこと (Writing)	【知識】 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 【技能】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いて伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。
6				
7				
8				

年間学習計画

教科(外国語)学年(3)
履修形態(必修)

科目(英語コミュニケーションⅡ)
単位(3)

[illegible]

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	3学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		英語コミュニケーションⅡ	教材 題材	教科書		
単位数		3		プリント		
単元名		Lesson 4 Digital Detox		ウィリング		
内容のまとめり		(聞くこと (Listening)) (読むこと (Reading)) (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))		ユメタン0		
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		if節・疑問詞節の用法や関連表現について理解している。	デジタル機器の使いすぎによる問題とデジタルデトックスについての理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 デジタル機器との関わり方について、学習した語彙や言語材料等を用いて英語で発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝え合っている。		デジタル機器の使いすぎによる問題とデジタルデトックスについての理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 デジタル機器との関わり方について、学習した語彙や言語材料等を用いて英語で発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝え合おうとしている。	
単元の学習内容		デジタル機器の使いすぎによる問題が書かれた記事についての英文を読み、理解する。				
		デジタル機器の使いすぎによる問題とデジタルデトックスについての理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。				
		if節、疑問詞節の用法を理解する。				
		デジタル機器との関わり方について、学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上記の事項を達成している。	上記の事項を達成している。		上記の事項を達成している。	
主な評価方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		12時間				
補足等		—				

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	3学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		英語コミュニケーションⅡ	教材 題材	教科書		
単位数		3		プリント		
単元名		Lesson 5 Goal Setting		ウィリング ユメタン0		
内容のまとめり		(聞くこと (Listening)) (読むこと (Reading)) (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		seem to-不定詞の用法や関連表現について理解している。	目標設定において重要なことについての理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 自分の目標について、学習した語彙や言語材料等を用いて英語で発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝え合っている。		目標設定において重要なことについての理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 自分の目標について、学習した語彙や言語材料等を用いて英語で発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝え合おうとしている。	
単元の学習内容		目標を達成するために効果的な目標設定の仕方についての英文を読み、理解する。				
		目標設定において重要なことについての理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。				
		seem to-不定詞 の用法を理解する。				
		自分の目標について、学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上記の事項を達成している。	上記の事項を達成している。		上記の事項を達成している。	
主な評価方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		12時間				
補足等		—				

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	3学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		英語コミュニケーションⅡ	教材 題材	教科書		
単位数		3		プリント		
単元名		Lesson 6 The High School Hair Salon		ウィリング ユメタン0		
内容のまとめり		(聞くこと (Listening)) (読むこと (Reading)) (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		助動詞＋have＋過去分詞 の用法を理解している。	高校生美容室の活動内容や部員の思いについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 過去のことに対する推測や過去の行動に対する後悔、非難について学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりしている。		高校生美容室の活動内容や部員の思いについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 過去のことに対する推測や過去の行動に対する後悔、非難について学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりしようとしている。	
単元の学習内容		高校生が運営する美容室で働く生徒へのインタビューを読み、理解する。				
		高校生美容室の活動内容や部員の思いについて理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。				
		助動詞＋have＋過去分詞 の用法を理解する。				
		過去のことに対する推測や過去の行動に対する後悔、非難について学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上記の事項を達成している。	上記の事項を達成している。		上記の事項を達成している。	
主な評価方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		12時間				
補足等		—				

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	3学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		英語コミュニケーションⅡ	教材 題材	教科書		
単位数		3		プリント		
単元名		Lesson 7 You Can Make a Difference		ウィリング ユメタン0		
内容のまとめり		(聞くこと (Listening)) (読むこと (Reading)) (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		had＋過去分詞の用法を理解している。	バリ島の環境やBye Bye Plastic Bags計画の効果への理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 過去のある時を基準に、経験や完了、継続したことについて学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりしている。		バリ島の環境やBye Bye Plastic Bags計画の効果への理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 過去のある時を基準に、経験や完了、継続したことについて学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりしようとしている。	
単元の学習内容		姉妹がBye Bye Plastic Bags計画を始めたきっかけやその計画の効果についての英文を読み、理解する。				
		バリ島の環境やBye Bye Plastic Bags計画の効果への理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。				
		had＋過去分詞の用法を理解する。				
		過去のある時を基準に、経験や完了、継続したことについて学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上記の事項を達成している。	上記の事項を達成している。		上記の事項を達成している。	
主な評価方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		12時間				
補足等		—				

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	3学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		英語コミュニケーションⅡ	教材 題材	教科書		
単位数		3		プリント		
単元名		Lesson 8 Nudge		ウィリング ユメタン0		
内容のまとめり		(聞くこと (Listening)) (読むこと (Reading)) (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		関係代名詞whatの用法を理解している。	Nudgeに基づいて優劣を決めることやNudgeがもたらす効果への理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 あとから(主語と)述語で説明される曖昧なものやことについて学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりしている。		Nudgeに基づいて優劣を決めることやNudgeがもたらす効果への理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 あとから(主語と)述語で説明される曖昧なものやことについて学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりしようとしている。	
単元の学習内容		Nudgeの意味や具体例についての英文を読み、理解する。				
		Nudgeに基づいて優劣を決めることやNudgeがもたらす効果への理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。				
		関係代名詞whatの用法を理解する。				
		あとから(主語と)述語で説明される曖昧なものやことについて学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上記の事項を達成している。	上記の事項を達成している。		上記の事項を達成している。	
主な評価方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		12時間				
補足等		—				

単元の計画

教科名		外国語	対象学年・生徒	3学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		英語コミュニケーションⅡ	教材 題材	教科書		
単位数		3		プリント		
単元名		Lesson 9 The Father of Braille Blocks		ウィリング ユメタン0		
内容のまとめり		(聞くこと (Listening)) (読むこと (Reading)) (話すこと[やり取り] (Interaction)) (話すこと[発表] (Presentation)) (書くこと (Writing))				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		関係副詞when/whereの用法を理解している。	点字ブロックの開発者のアイディアや功績についての理解を深めるために本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 名詞の詳細な情報を付加させることについて学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりしている。		点字ブロックの開発者のアイディアや功績についての理解を深めるために本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 名詞の詳細な情報を付加させることについて学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりしようとしている。	
単元の学習内容		点字ブロックの開発者の開発の過程についての英文を読み、理解する。				
		点字ブロックの開発者のアイディアや功績についての理解を深めるために本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。				
		関係副詞when/whereの用法を理解する。				
		名詞の詳細な情報を付加させることについて学習した語彙や言語材料等を用いて英語で書いたり発表したりする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		上記の事項を達成している。	上記の事項を達成している。		上記の事項を達成している。	
主な評価方法	積極的参加				○	
	実技	○	○		○	
	単語テスト	○				
	ペーパーテスト	○	○			
	課題等の提出	○	○		○	
配当時間		12時間				
補足等		—				